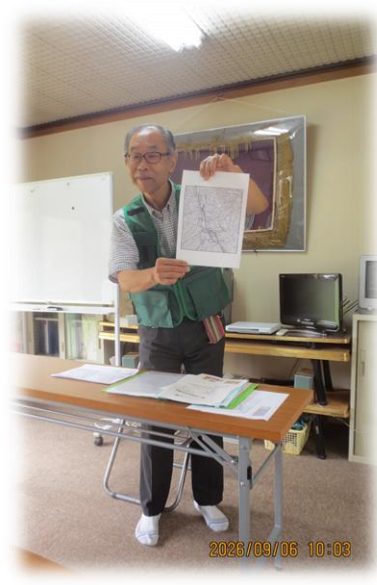


防災講座を開催しました



9月6日（日）に第12回西町防災講座を開催しました。

7月末に熊本でマグニチュード7.1、震源の深さ16kmで宇城市と八代郡氷川町で最大震度7の地震が発生し、大きな被害を被りました。10年前にも同規模の地震が2回発生し甚大な被害が出ました。熊本の皆様のことを思うと胸が痛みます。

では、松本地域はどうなのでしょう。

ご承知のようにこの地区には、糸魚川静岡構造線断層帯がありひとたび断層がずれると「地区の大部分で震度6強の揺れ（一部最大震度7）が予想される。建物被害や火災、ライフライン被害が予想される」そうです。

「（熊本地震は）決して他人事ない。事前防災に取り組み、何とか生き延びる。公助は大分たつてから。まずは自助（自分で何とかする）、共助（組や町会で互いに協力して助け合う）、それから公助」

講師の村田さんの言葉が胸に響きました。

事前防災とは何か。問われているのは自分自身（心構えと日頃の備え）。 文責 公民館長 桐原憲治